

# 校長だより



千葉市立大巖寺小学校  
令和7年 4月15日

教育目標 主体的に学び心豊かでたくましい子供の育成

～挨拶は、魔法の言葉～

校長

暖かい日、寒い日を繰り返しながら、季節は前に進んでいます。令和6年度末の人事異動で、武田校長をはじめとする12名の職員が異動となり、新たに12名の職員を迎えて、気持ちも新たに令和7年度の教育活動がスタートいたしました。また、4月9日(水)に、33名の新入生が元気いっぱいに入學し、笑顔で諸活動に取り組んでいます。そして、在校生も一つ上の学年に進級し、入学式の準備などを意欲的に取り組み、さまざまな場面ですすんで頑張ろうとする姿勢が見られます。そんな子どもたちに、始業式では、大巖寺小学校の

合言葉 「だいすき友達」 夢と 思いやりのある子

「がんばる運動」 健やかで 元気な子

「じぶんから勉強」 自ら考え 進んで学ぶ子

中でも「だいすき友達」に重点をおいて話をしました。友達を思いやることは自分を大切にすることでもあります。自分も周りの人も大切に、自分のことも友達のことでも大好きでいてほしいと伝えました。また、それを具体化するにあたって、もう一つの合言葉「あそべ」

「あ」進んで挨拶「そ」黙って掃除「べ」しっかり勉強の中の「あ」進んで挨拶について、しっかりと取り組んでほしいと話しました。挨拶については、入学式でも1年生に取り組んでほしいこととして話しています。

「おはよう」という言葉は、魔法の言葉。今日も元気に過ごそうという自分を応援する言葉でもあり、挨拶をされた人がその言葉で元気をもらったり今日も頑張ろうと勇気をもらったりできる言葉、初めてあった人と友達になれるきっかけの言葉です。自分も友達も大切に、一人一人が輝く、大巖寺小学校にしていきたいと考えています。

新しい教職員も着任し、1年生が入學して全校児童146名、大巖寺小学校のよさを生かして充実した一年にしていきたいと思ひます。今年度も皆様の温かいご支援ご協力をお願いいたします。

